



第4回 ボウリング大会 結果報告

■日時
平成 31 年 2 月 15 日 (金)
■場所
シチズンプラザ (高田馬場)



▲優勝した日本クリーン株式会社 A チーム



▲懇親会 みんなで乾杯!



▲ストライクのハイタッチ!



▲大会の様子

■チーム成績表 (上位 5 位)

順位	会社名	チーム	HDCP	1ゲーム	2ゲーム	合計
優勝	日本クリーン株式会社	A	151	375	430	805
準優勝	日本クリーン株式会社	B	160	390	377	767
3位	株式会社リンレイ	B	112	384	375	759
4位	日本クリーン株式会社	C	160	393	362	755
5位	株式会社京王設備サービス	B	18	409	344	753

第4 回ボウリング大会が2月15日(金)、高田馬場にあるシチズンプラザで開催された。
参加者は7社26名であった。
開会は18時。厚生委員によるルール説明の後、5分程度の練習時間があった。今回から、ハンディキャップのルール変更が行われたため、改めて参加者はルールを確認した。
18時10分ゲーム開始。ストライクを取りハイタッチをする楽しそうな声やスプリットになり悔しがれる声など、にぎやかにゲームは進んだ。

1ゲーム目が終了した時点で、参加者同士スコアを確認し、気を引き締める人や入賞を諦めて楽しむ方向にシフトチェンジする人など各人のスコアにより気持ちに差が生まれた様子だった。
2ゲーム終了後、パーティ会場へと移動し、懇親会と表彰式を行った。懇親会では各レーンごとに着席し、一緒にプレイした人と楽しい感想を共有しながら、懇親を深めた。表彰式では、チームとしての順位賞の他に、男女の個人優勝が表彰された。

女子個人優勝は株式会社サンアメニテイの小林やよい氏。1ゲーム目76、2ゲーム目141、合計217というスコアだった。受賞後のコメントでは、「第3回大会で優勝し、今回また優勝できてうれしい。」と語った。

男子個人優勝は株式会社京王設備サービスの藤本真人氏。1ゲーム目210、2ゲーム目170で合計380という圧倒的なスコアだった。受賞後のコメントでは、「同じレーンの人たちと楽しくプレイできたことが好成績にも繋がりが嬉しい」と語った。

チーム順位は、優勝が日本クリーン株式会社Aチーム、準優勝が日本クリーン株式会社Bチーム、第3位が株式会社リンレイBチームであった。

惜しくも順位賞を逃したチームも参加賞が渡され、楽しい雰囲気のまま大会は終了した。